

作成日：平成24年12月17日

日本色素販売株式会社

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : Direct Fast Scarlet F2G
会社名 : 日本色素販売株式会社
住所 : 東京都中央区日本橋堀留町 1-2-1
担当部署 : 東京本社
電話番号 : 03-3663-6971
FAX 番号 : 03-3663-7049

2. 危険有害性の要約

EU 区分(1999/45/EC) : なし
EU リスクフレーズ : なし

GHS 分類

物理化学的危険性 : 情報なし
健康に対する有害性 : 急性毒性(経口) 区分 5

※上記で記載がない危険有害性は分類対象外、または分類できない

ラベル要素

絵表示 :
注意喚起語 : 警告
危険有害性情報 : H303 飲み込むと有害のおそれ
H313 皮膚に接触すると有害のおそれ
H333 吸入すると有害のおそれ
安全対策 : P102 子供の手の届かない所におくこと
P103 使用前にラベルをよく読むこと
P261 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること
P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること
応急処置 : P101 医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと

P304+P312 吸入した場合：気分が悪い時は医師に連絡すること
P311 医師に連絡すること
P312 気分が悪い時は医師に連絡すること
貯蔵 : P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

3. 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物
化学名 : アゾ系直接染料等
成分及び含有量 : 色素、無機塩等
化審法 : 組成は登録済
CAS No. : 開示しない

4. 応急措置

一般注意 : 被害者は汚染された作業場より換気の良い場所に移動させる。
医療手当を受けさせるために病院に連絡し、応急処置をする。
吸入時 : 被害者を直ちに暴露場所から新鮮な空気のある場所に移動させる。
医療手当を直ちに受ける。
皮膚接触 : 被害者の汚染した衣類、靴を脱がせる。石鹼と水で洗う。
眼に入った場合 : 直ちに大量の水で、まぶたを時々上下に持ち上げ、少なくとも 15 分間洗浄する。直ちに医者に診てもらう。
摂取 : 水で口をうがいし、多量の水を飲む
内科医への注意 : 兆候に応じて治療する

5. 火災時の措置

一般情報 : どのような火災であっても耐圧性の完全装備呼吸器、完全装備保護衣を着用する。火災時、刺激性、高毒性のガスは熱分解や燃焼により発生する可能性がある。
消化剤 : 噴霧水、泡、粉末消火器
消防服 : 消防士は、自給式呼吸装置を着用する。
火災時に発生しうるもの : ガス、蒸気。危険度は燃焼物質と火災状況による

追加情報 : 消火の残物、汚染した消火排水は地区の法律に従い廃棄する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 発火源を取り除く
十分な換気をし、呼吸保護具を使用する。
粉じんを立てず、堆積をしないようにする。

環境に対する注意事項 : 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。

清浄、除去法 : 粉じんを吸着するような物資や吸引クリーナーにより漏出物を搦り取る。ラベルで表示し、フタのついた容器に詰め、地区の法律に従い、廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 取り扱い、作業時には十分な換気を行い、呼吸保護具を使用する。皮膚、眼、衣服との接触を避ける。粉じんの吸入や摂取をしない。

取扱後、接触したと思われる身体部分を十分洗う。
汚染した衣類は脱ぎ、再使用する前に洗濯する。

保管 : 製品は、通常の見扱い条件下で安定な物質ではあるが、容器は密閉し、食品や飲み物から離れた乾燥した冷所に保管する。

8. 曝露防止及び保護措置

技術的レイアウト(第7章)の追記情報

呼吸保護具 : 呼吸保護具を使用する。

手の保護 : 保護手袋

眼の保護 : 保護眼鏡

身体の保護 : 皮膚への接触を避けるため、必要に応じて密閉式の保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観等 : 黄赤色、粉体

臭い : なし

融点 : データなし

引火点 : 高融点固定のため適応なし

爆発特性 : 10章参照

バルク密度	: 1,050kg/m ³
相対密度	: データなし
溶解度	: 20g/L
他の溶媒への溶解性	: 極性溶媒に分散
PH	: 6.75

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	: 通常取扱条件において安定
避けるべき条件	: 熱、湿度
避けるべき物質	: 強酸、強塩基、強酸化剤、湿度
危険な熱分解物	: 適正に保管、取り扱われる場合は熱分解は起こさない
危険な反応	: 粉体の染料の飛散防止は、労働安全衛生上行われている。大量に取り扱う際は、粉じん爆発の可能性を考慮する。

11. 有害性情報

急性毒性(経口/ウサギ)	: データなし
皮膚刺激性(ウサギ)	: 情報なし
眼刺激性(ウサギ)	: 情報なし

12. 環境影響情報

LC ₅₀	: データなし
COD	: 360mg/L
AOX	: 廃水 0.2ppm 未満 スラッジ最大 0.5ppm
TOC	: 42.4%
VOC	: 非 VOC

13. 廃棄上の注意

製品	: 地区の規則、法令に従い廃棄する。
汚染容器・包装	: 清浄な容器は再利用できる。清浄でない容器は、内容物と同様に取り扱う。

14. 輸送上の注意

輸送に関し、危険物に分類されていない。
運搬に際し、容器に漏れがないことを確認し、転倒、落下、衝突を避ける。

取扱い及び保管上の注意の項に留意する。

15. 適用法令

EU 法規

EC ナンバー	事前登録済
製品の危険指示とコード	なし
リスク及びセーフティフレーズ	なし

国内適用法令

労働安全衛生法(名称を通知すべき危険物及び有害物 法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9)	該当せず
化審法	該当せず
消防法	該当せず
毒物・劇物法	該当せず
化学物質管理促進法(PRTR)	該当しない

16. その他の情報

本製品は業務用(工業用)です。医療用その他特殊用途に使用される場合には、貴社にて事前に安全性を確認して下さい。

体内に埋植、注入したり、または体内に本製品の一部が残留する恐れのある用途には使用しないで下さい。

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱下さい。

記載内容の問合せ先:

日本色素販売株式会社

TEL:03-3663-6971

FAX:03-3663-7049